

Web/SNMP Management Card FW v3.2.5への変更方法

Product Engineering
Dec. 2001

FirmWare変更時の条件

システム稼働中でも問題なくFirmwareの変更を行なうことができますが、下記の点をご確認、ご注意のうえ行なって下さい。

1) 他の人がWebCardにアクセスしていないか

- ・Webブラウザを起動してもアクセスできない場合は、他の人がアクセスしていることが考えられます。
- ・Telnetを起動してもアクセスできない場合は、他の人がアクセスしていることが考えられます。
- ・UPSとマシンがシリアルケーブルで接続されている場合は、接続しているマシンからシリアル経由でアクセスしている人がいないか確認して下さい。

2) Firmware変更時にはスケジュールによる動作(シャットダウン、ランタイム較正、セルフテスト)などが行われないう、スケジュールをキャンセルする、もしくはなにもスケジュールされていない時間帯に行なって下さい。

3) Firmwareの変更はNetwork経由で行いますのでWebCardにNetworkケーブルが繋がっている必要があります。シリアルによるアクセスを防ぐために、必要に応じてはシリアルケーブルを抜いておいて下さい。

4) Firmwareの変更時、各WebCardのIPアドレスを入力しますので、使用しているIPアドレスを控えておくことをお勧めいたします。

また、IPアドレス入力時にいくつものアドレスを登録することができますが、たくさんのIPアドレスを登録されますと正常に書き換えられない場合もございますので、多くても5個以内で書き換えを行なって下さい。

【前準備】

稼動システムにてWebCardにインストールされているFirmWareの確認を行ないます。
確認には2つの方法があります。

1. Webブラウザからの確認

WebブラウザでそのWebCardにアクセスできる場合は「Help」メニューの「About System」で確認可能です。V3.2.5になっていないことを確認して下さい。

The screenshot shows the APC Web/SNMP Management Card interface. The left sidebar contains navigation options: Smart-UPS 1400, Events, Network, System, Logout, Help (Contents, Interactive Assistant, About System), and Links (User Link 1, User Link 2). The main content area is titled 'About System' and displays the following information:

Hardware factory information	
Model Number:	AP9606
Serial Number:	3A0041S02492
Hardware Revision:	G9
Manufacture Date:	10/06/2000
MAC Address:	00 C0 B7 A2 7A 0E

Application module information	
Name:	sumx310.bin
Version:	v3.1.0
Date:	12/07/2000
Time:	16:40:59

APC OS(AOS) information	
Name:	aos311.bin
Version:	v3.1.1
Date:	01/24/2001
Time:	15:24:08

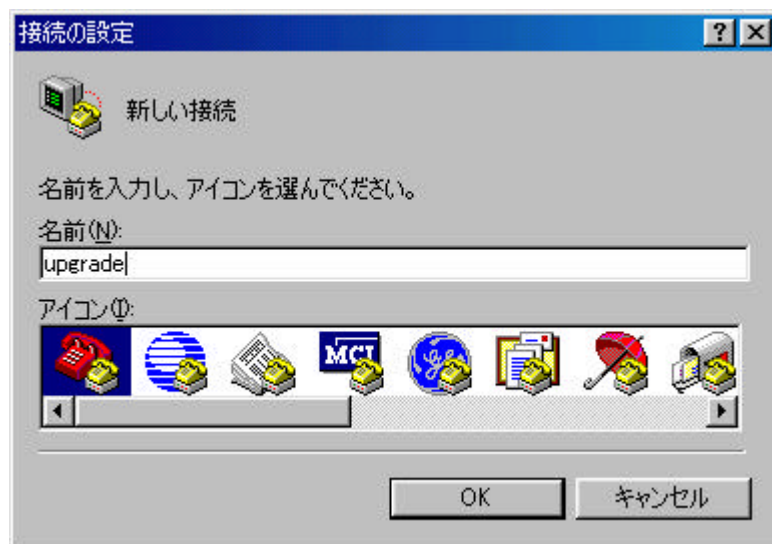
2. シリアルからの確認

UPSとマシンがシリアルケーブルで接続されている場合ハイパーターミナルを使用して確認することができます。

「コントロールパネル」-「サービス」でUPSサービスを停止する。

ハイパーターミナルの設定を行ないます。

スタートメニューから「プログラム」-「アクセサリ」-「ハイパーターミナル」を選択します。新しい接続で適当な名前（ここでは「upgrade」）をつけます。



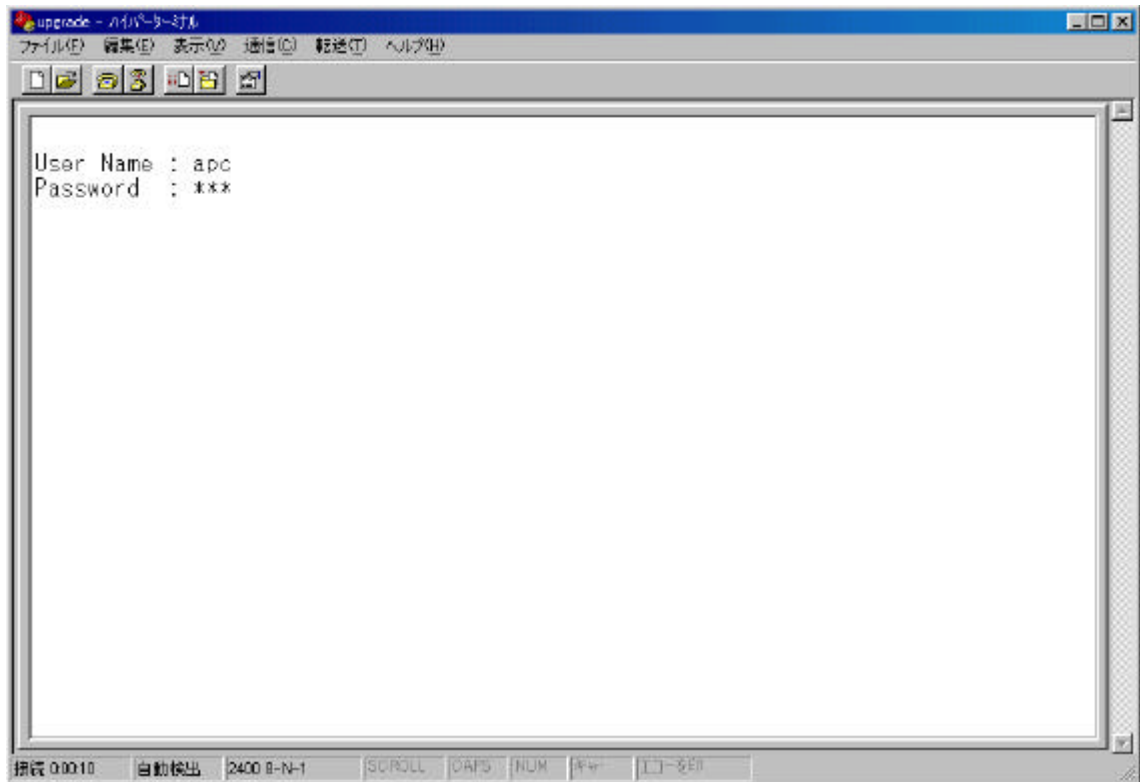
接続方法で使用するCOMポートを選択します。



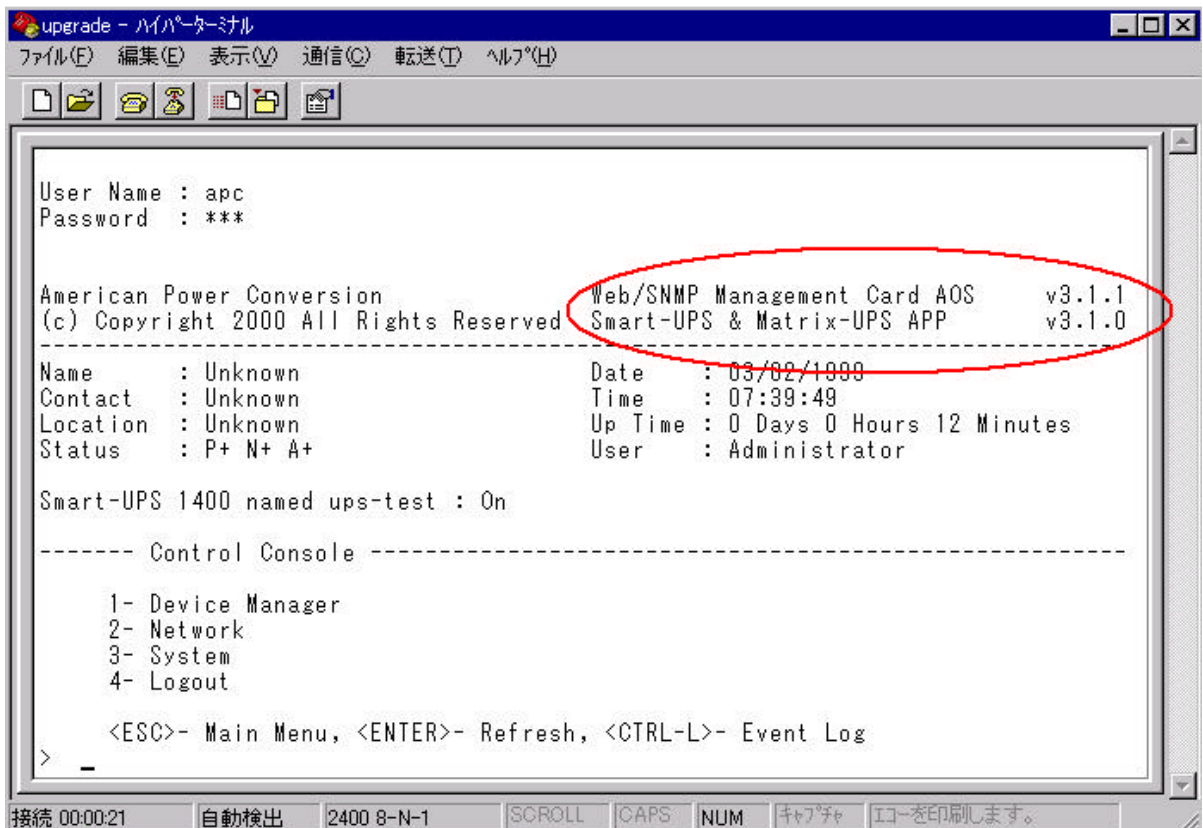
ポートの設定のフロー制御を「なし」にして[OK]ボタンを押下します。



User Name、Passwordを入力してEnterキーを押下します。（ここでは例としてapcを使用しています）



Topメニューの右上にFirmWareのバージョンが記述されています。

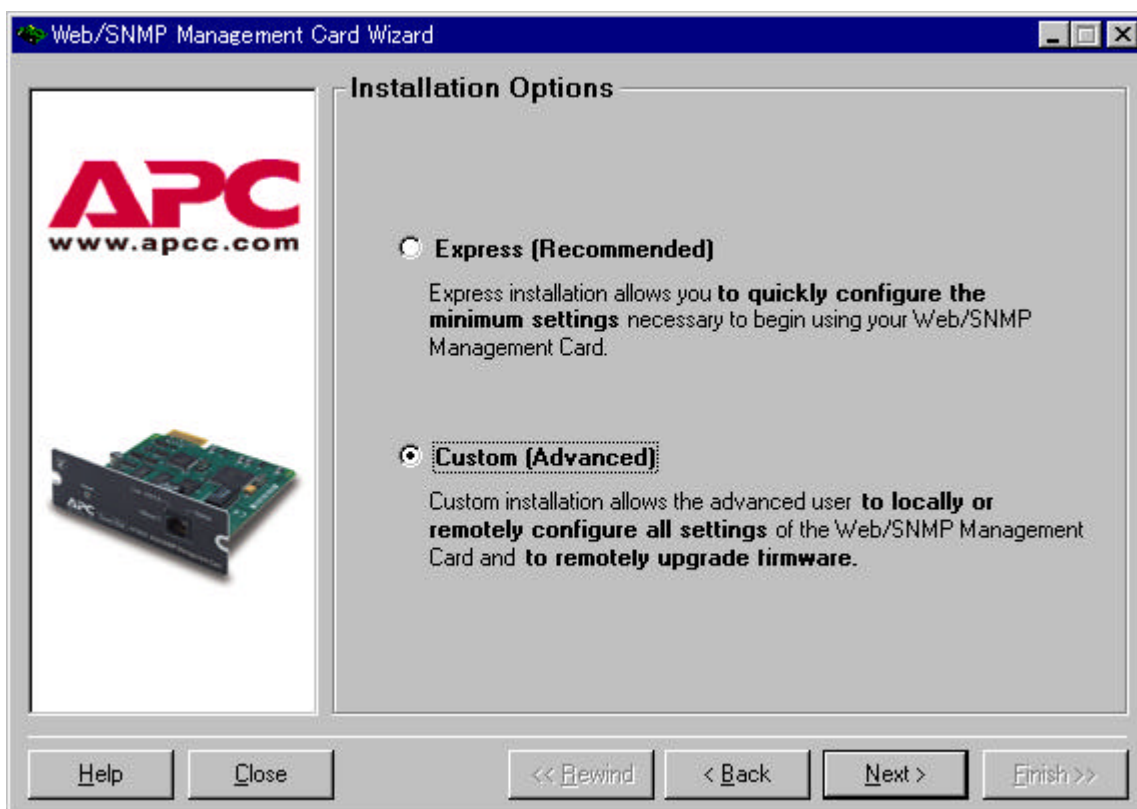


【ファームウェア変更手順】

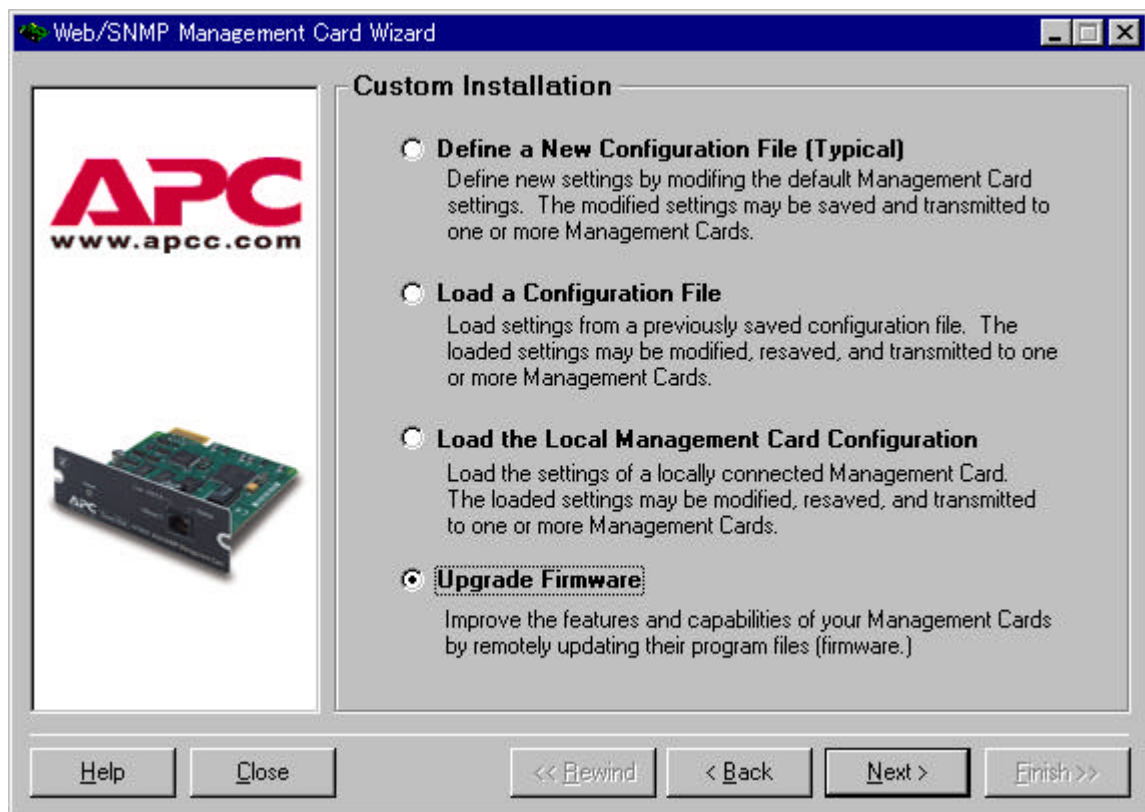
1. ドライバのファイル (aos325a.bin , sy325b.bin) をマシンの適当なフォルダへコピーする。
2. APC Management Card Wizard を起動する。(APC Management Card Wizard がインストールされていない場合は、付属のインストールソフト (wizr201.exe / win95,98,NT4.0,2000 対応) にてインストールする。)



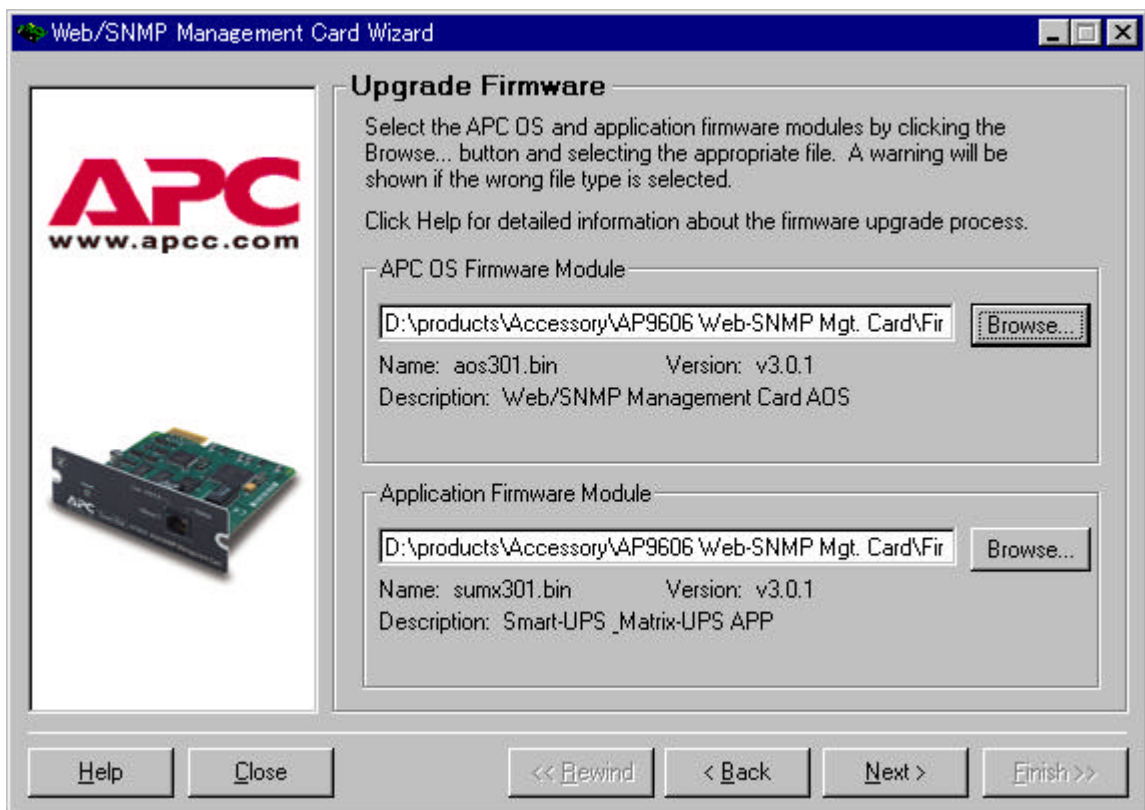
3. [Next>] ボタンを押下し次ページ Install Option で「Custom」を選択する。



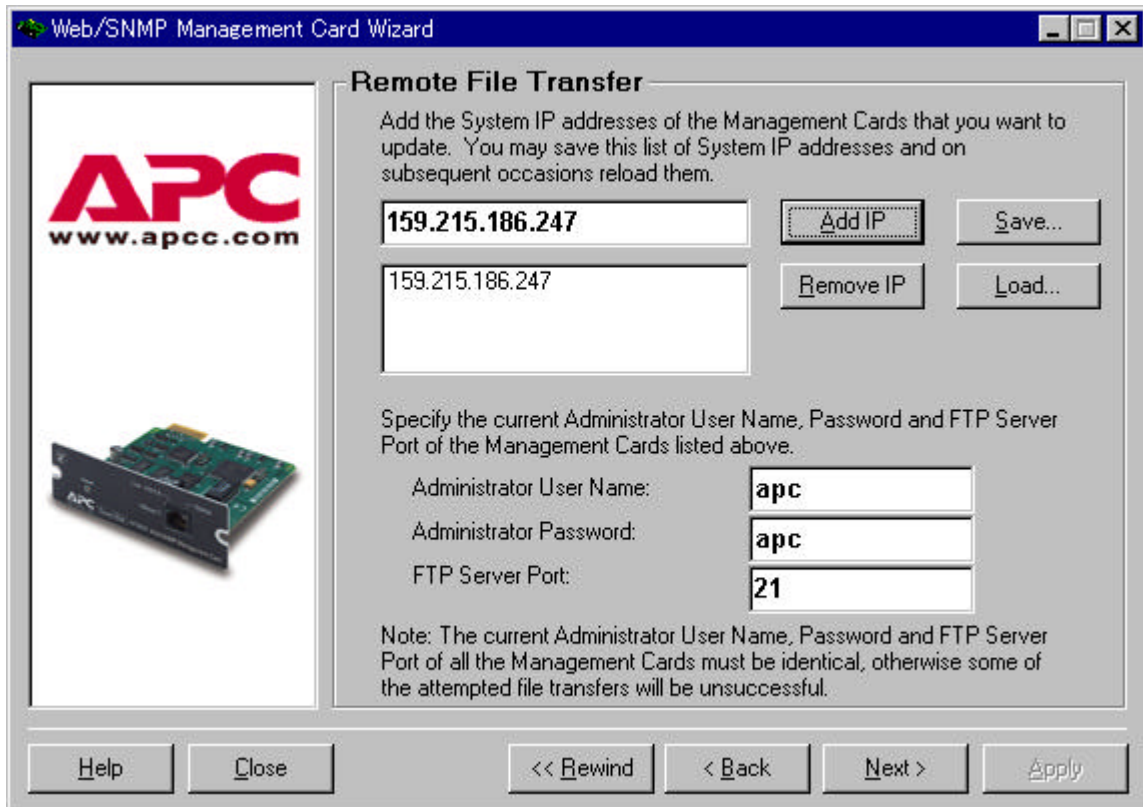
4. Upgrade Firmwareを選択する。



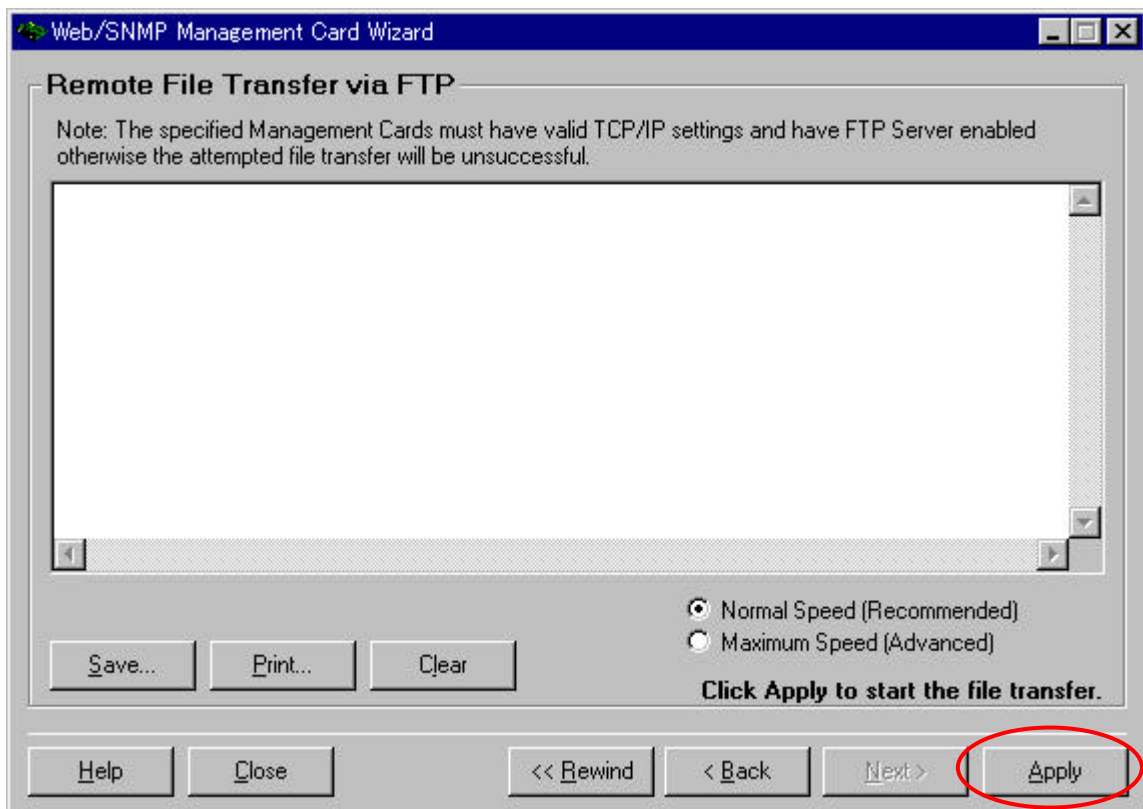
5. コピーしておいたファームウェアを選択する。



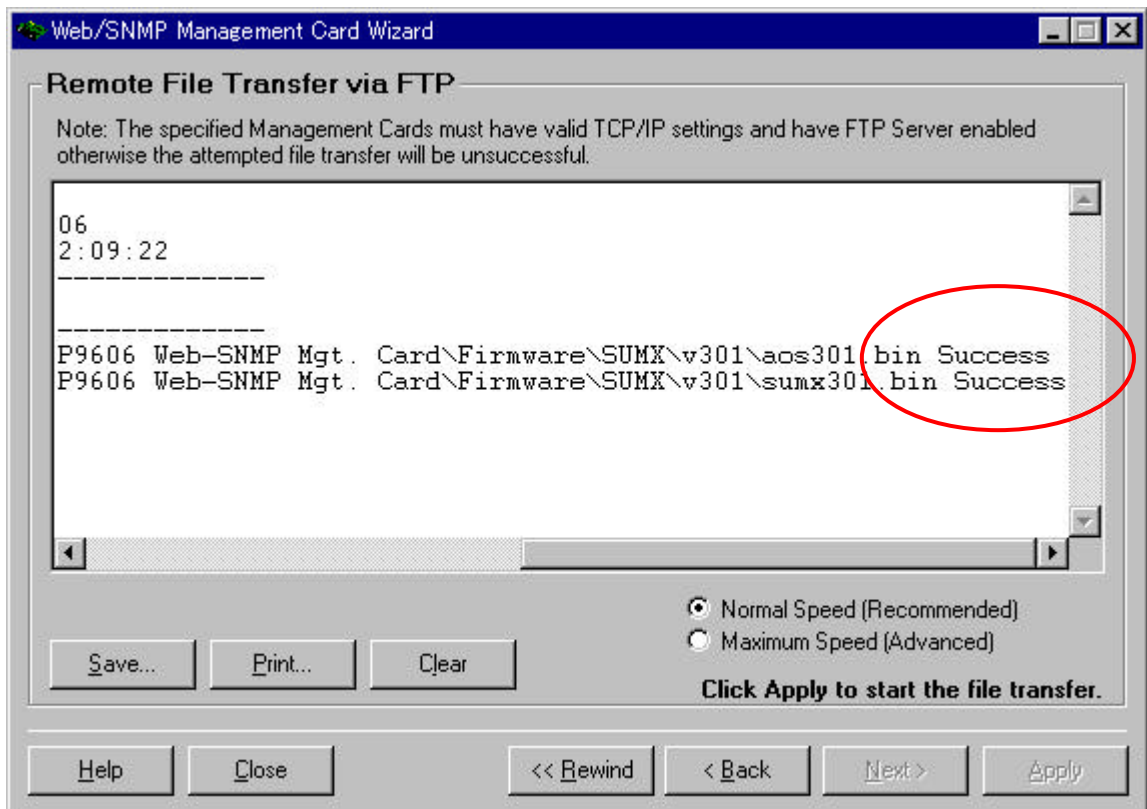
- アップグレードしたいWebCardのIPアドレスを入力し、[Add IP]ボタンを押下する。
IPアドレスが下のボックスに追加されたら[Next>]ボタンを押下する。



- Remote File Transfer via FTPの画面が表示されたら[Apply]ボタンを押下する。



- 書き込みが終わったら終了です。「Success」の表示を確認して下さい。この時自動的にWebCardのRebootが行われますが、念のためWebCardのフロントパネルにあるResetボタンを手動で押下されることを推奨いたします。



- 最後に、Firmwareの変更が反映されているか確認します。Webブラウザを起動し、WebCardにアクセスします。「Help」メニューの「About System」を選択し、Firmwareのバージョンを確認します。V3.2.5になっていれば変更完了です。

